

平成 29 年 度

阪神水道企業団水道事業会計決算

審 査 意 見 書

阪神水道企業団監査委員

阪水監局発第23号～5

平成30年11月13日

阪神水道企業団

企業長 谷 本 光 司 様

阪神水道企業団監査委員 むらの 誠 一

同 安 田 雄 策

平成29年度阪神水道企業団水道事業会計決算審査意見の提出について

地方公営企業法第30条第2項の規定に基づき、審査に付された平成29年度阪神水道企業団水道事業会計決算及び決算附属書類について審査したので、次のとおりその意見を提出する。

目 次

| | | |
|-----|------------|----|
| 第1 | 審査の概要 | 1 |
| 1 | 審査の対象 | 1 |
| 2 | 審査の期間 | 1 |
| 3 | 審査の手続 | 1 |
| 第2 | 審査の結果 | 1 |
| 1 | 業務実績について | 2 |
| 2 | 予算執行状況について | 4 |
| (1) | 収益的収入及び支出 | 4 |
| (2) | 資本的収入及び支出 | 5 |
| 3 | 経営成績について | 7 |
| (1) | 損益の状況 | 7 |
| (2) | 収益の構成比較 | 8 |
| (3) | 費用の構成比較 | 9 |
| 4 | 財政状態について | 11 |
| (1) | 資産 | 11 |
| (2) | 負債及び資本 | 13 |
| (3) | 財政計画と決算の比較 | 15 |
| | むすび | 18 |
| | (資料) | 19 |

凡 例

- 1 文中で用いる金額は原則として万円未満を切り捨てている。このため、合計と内訳の計、差引き等が一致しない場合がある。
- 2 文中及び表中に用いる比率等は、原則として小数点以下第1位又は第2位未満を四捨五入している。このため、合計と内訳の計、差引き等が一致しない場合がある。
- 3 表中の符号は、次のとおりである。
「△」は、減少又は負数を表している。
「－」は、算出不能又は不要を表している。
- 4 予算及び決算報告書は消費税及び地方消費税込みで作成され、損益計算書、貸借対照表等は消費税及び地方消費税抜きで作成されている関係上、計数が一致しない。このため、各諸表について消費税及び地方消費税込みを「(税込み)」、消費税及び地方消費税抜きを「(税抜き)」と表示した。

平成29年度阪神水道企業団水道事業会計決算審査意見

第1 審査の概要

1 審査の対象

平成29年度阪神水道企業団水道事業会計決算

2 審査の期間

平成30年8月24日から平成30年11月1日まで

3 審査の手続

審査に当たっては、企業長から提出された決算書類が地方公営企業法（昭和27年法律第292号。以下「法」という。）その他関係法令に基づいて作成されているか、また、その計数が正確かつ事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているかを検証するため、総勘定元帳その他関係諸帳簿との照合を実施した。

また、事業の運営が法の趣旨にのっとり、企業の経済性を発揮するとともに、その本来の目的である公共の福祉を増進するよう適正かつ効率的に行われているかどうかを検証するため、各種財務分析比率の年度比較による決算内容の分析や関係職員への質問等の審査手続に加え、定例監査及び例月出納検査の結果も参考とし慎重に審査を実施した。

第2 審査の結果

審査に付された決算書類は、法その他関係法令に基づいて作成されており、その計数は正確かつ事業の経営成績及び財政状態を適正に表示していると認められた。

また、事業の運営についても法の趣旨にのっとり適正かつ効率的に行われているものと認められた。

以下、平成29年度水道事業会計決算から、業務実績、予算執行状況、経営成績及び財政状態を概観する。

1 業務実績について

業務実績及び構成市別業務量は、次の2表のとおりである。

業務実績表

| 項目(単位) | | 年度 | H28 | H29 | 増 減 | 増減率 (%) |
|--------------------------------------|-------------------------------|----|-------------|-------------|-----------|------------|
| 取 水 量 (m ³) | | | 275,212,200 | 276,871,290 | 1,659,090 | 0.6 |
| 給 水 量 | 年 間 給 水 量 (m ³) | | 272,555,300 | 272,333,770 | △ 221,530 | △ 0.1 |
| | 1日最大給水量(実績) (m ³) | | 819,630 | 817,140 | △ 2,490 | △ 0.3 |
| | 1日平均給水量(実績) (m ³) | | 746,727 | 746,120 | △ 607 | △ 0.1 |
| 負 荷 率 (%) | | | 91.1 | 91.3 | 0.2 | — |
| 施 設 利 用 率 (%) | | | 66.2 | 66.1 | △ 0.1 | — |
| 最 大 稼 働 率 (%) | | | 72.7 | 72.4 | △ 0.3 | — |
| 職 員 1 人 当 たり 給 水 量 (m ³) | | | 1,211,357 | 1,210,372 | △ 985 | △ 0.1 |
| 職 員 数 (損 益 勘 定) (人) | | | 225 | 225 | 0 | 0.0 |

構成市別業務量

| 項目 市名 | H28給水量 | H29給水量 | | 対前年度増減 | | 対計画給水量増減 | |
|----------|--------------------------|------------------------------|--------------------------|--------------------------|----------|--------------------------|----------|
| | 実 績 (m ³) | 計 画 (m ³) | 実 績 (m ³) | 水 量 (m ³) | 率 (%) | 水 量 (m ³) | 率 (%) |
| 神戸市 | 166,938,900 | (166,938,955) 165,656,729 | 165,656,650 | △ 1,282,250 | △ 0.8 | △ 79 | △ 0.0 |
| 尼崎市 | 48,719,700 | (62,246,005) 61,296,777 | 48,550,100 | △ 169,600 | △ 0.3 | △ 12,746,677 | △ 20.8 |
| 西宮市 | 47,709,300 | (48,162,845) 48,162,845 | 47,334,510 | △ 374,790 | △ 0.8 | △ 828,335 | △ 1.7 |
| 芦屋市 | 9,187,400 | (10,856,925) 10,750,045 | 9,192,950 | 5,550 | 0.1 | △ 1,557,095 | △ 14.5 |
| 宝塚市 | — | (—) 2,338,000 | 1,599,560 | 1,599,560 | — | △ 738,440 | △ 31.6 |
| 計 | 272,555,300 | (288,204,730) 288,204,396 | 272,333,770 | △ 221,530 | △ 0.1 | △ 15,870,626 | △ 5.5 |

()内は、前年度の計画数値

当年度の年間実績給水量は272,333,770 m^3 で、前年度と比較して221,530 m^3 （0.1%）減少している。これは宝塚市への一部給水開始及び芦屋市における給水量の増加を神戸市、尼崎市及び西宮市における給水量の減少が上回ったためである。なお、宝塚市への一部給水開始に伴い神戸市、尼崎市及び芦屋市への計画給水量は減少している。

また、実績給水量を計画給水量288,204,396 m^3 と比較すると15,870,626 m^3 （5.5%）の減少となっている。これは前年度と同様に、神戸市においてはほぼ予定どおりの給水実績であったものの、その他の4市において計画給水量を下回ったためである。

施設の運用状況をみると、1日最大給水量（実績）は817,140 m^3 で、前年度と比較して2,490 m^3 （0.3%）減少し、1日平均給水量（実績）は746,120 m^3 で、前年度と比較して607 m^3 （0.1%）減少している。その結果、負荷率は91.3%で、前年度と比較して0.2ポイント増加し、施設利用率は66.1%で前年度と比較して0.1ポイント減少している。

2 予算執行状況について

(1) 収益的収入及び支出

収益的収支の予算執行状況は、次表のとおりである。

収益的収支の予算決算比較表（税込み）

収 入

| 区 分 | 予 算 現 額 (円) | 決 算 額 (円) | 増 減 額 (円) | 執行率 (%) |
|-----------|----------------|----------------|--------------|------------|
| 水道事業収益 | 21,082,413,000 | 21,418,657,492 | 336,244,492 | 101.6 |
| 営 業 収 益 | 19,193,440,000 | 19,192,599,375 | △ 840,625 | 100.0 |
| 営 業 外 収 益 | 1,414,865,000 | 1,417,529,880 | 2,664,880 | 100.2 |
| 特 別 利 益 | 474,108,000 | 808,528,237 | 334,420,237 | 170.5 |

支 出

| 区 分 | 予 算 現 額 (円) | 決 算 額 (円) | 増 減 額 (円) | 執行率 (%) |
|-----------|----------------|----------------|---------------|------------|
| 水道事業費用 | 19,557,111,000 | 19,058,532,886 | △ 498,578,114 | 97.5 |
| 営 業 費 用 | 16,732,222,000 | 16,298,383,792 | △ 433,838,208 | 97.4 |
| 営 業 外 費 用 | 2,064,992,000 | 2,051,698,806 | △ 13,293,194 | 99.4 |
| 特 別 損 失 | 754,897,000 | 708,450,288 | △ 46,446,712 | 93.8 |
| 予 備 費 | 5,000,000 | 0 | △ 5,000,000 | 0.0 |

差 引

| 区 分 | 予 算 現 額 (円) | 決 算 額 (円) | 増 減 額 (円) |
|---------|----------------|---------------|--------------|
| 収 支 差 引 | 1,525,302,000 | 2,360,124,606 | 834,822,606 |

水道事業収益の決算額は214億1,865万円で、予算現額と比較して3億3,624万円増加している。これは主に保有地の売却に伴い特別利益が3億3,442万円増加したためである。

水道事業費用の決算額は190億5,853万円で、減額補正（動力費：電力量料金単価の値下げ及び燃料費調整単価の減に伴う電力料の減額4億4,500万円）後の予算現額と比較して4億9,857万円減少している。この主な内訳は、以下のとおりである。

- ア 浄化薬品の購入単価の減及び使用量の減等による浄化費1億3,370万円の減少。
- イ 電力使用量の減等に伴う電力料の減等による動力費1億465万円の減少。
- ウ 管路補修及び漏水復旧の減等による施設管理費1億64万円の減少。
- エ 委託料の減等による諸費5,331万円の減少。
- オ 宝塚市加入負担金（分賦金相当額）精算に伴う構成団体（西宮市及び宝塚市を除く）への返還金の減等による特別損失4,644万円の減少。

以上の結果、収益的収支差引額は、予算では15億2,530万円の純利益を予定していたが、決算では23億6,012万円となり8億3,482万円の収支改善となっている。

(2) 資本的収入及び支出

資本的収支の予算執行状況は、次表のとおりである。

資本的収支の予算決算比較表（税込み）

収入

| 区 分 | 予算現額 (円) | 決算額 (円) | 増減額 (円) | 執行率 (%) |
|----------|---------------|---------------|---------------|------------|
| 資本的収入 | 1,688,399,000 | 1,424,700,538 | △ 263,698,462 | 84.4 |
| 企業債 | 644,000,000 | 376,000,000 | △ 268,000,000 | 58.4 |
| 出資金 | 1,044,395,000 | 1,043,790,919 | △ 604,081 | 99.9 |
| 国庫補助金 | 1,000 | 816,000 | 815,000 | — |
| 固定資産売却代金 | 1,000 | 4,093,619 | 4,092,619 | — |
| 工事負担金 | 1,000 | 0 | △ 1,000 | 0.0 |
| その他資本収入 | 1,000 | 0 | △ 1,000 | 0.0 |

支出

| 区 分 | 予算現額 (円) | 決算額 (円) | 増減額 (円) | 執行率 (%) | 翌年度繰越額 (円) |
|----------|----------------|----------------|---------------|------------|---------------|
| 資本的支出 | 11,472,257,000 | 10,485,508,110 | △ 986,748,890 | 91.4 | 57,196,000 |
| 建設改良費 | 3,998,273,000 | 3,012,138,872 | △ 986,134,128 | 75.3 | 57,196,000 |
| 企業債償還金 | 5,431,343,000 | 5,431,333,406 | △ 9,594 | 100.0 | 0 |
| 水利負担金 | 1,354,274,000 | 1,354,273,580 | △ 420 | 100.0 | 0 |
| 国庫補助金返還金 | 348,000 | 347,333 | △ 667 | 99.8 | 0 |
| 出資金返還金 | 688,019,000 | 687,414,919 | △ 604,081 | 99.9 | 0 |

差引

| 区 分 | 予算現額 (円) | 決算額 (円) | 増減額 (円) |
|------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 資本的収支差引額 | △ 9,783,858,000 | △ 9,060,807,572 | 723,050,428 |
| 補てん財源 | 9,783,858,000 | 9,060,807,572 | △ 723,050,428 |
| 当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 | 233,380,000 | 268,482,266 | 35,102,266 |
| 過年度分損益勘定留保資金 | 6,571,907,000 | 6,571,907,727 | 727 |
| 当年度分損益勘定留保資金 | 1,717,259,000 | 156,182,908 | △ 1,561,076,092 |
| 当年度純利益 | 1,261,312,000 | 2,064,234,671 | 802,922,671 |
| 前年度末資金残額 | 6,571,907,000 | 6,571,907,727 | 727 |
| 当年度資金過不足額 | △ 1,187,664,000 | 364,587,476 | 1,552,251,476 |
| 当年度末資金残額 | 5,384,243,000 | 6,936,495,203 | 1,552,252,203 |

資本的収入の決算額は14億2,470万円で、予算現額と比較して2億6,369万円減少している。これは主に導送配水管路整備事業に係る企業債が減少したためである。

資本的支出の決算額は104億8,550万円で、法第26条の規定による建設改良費の前年度からの繰越額15億4,525万円を含む予算現額と比較して9億8,674万円減少している。このうち、大道取水場活性炭貯蔵倉庫改修工事ほか1件の改良工事に係る建設改良費5,719万円を翌年度に繰越している。項目別の主な執行内容は、以下のとおりである。

ア 建設改良費の決算額30億1,213万円は、大道取水場改修工事、管路更新事業（2期東部）等の改良工事費及びパーソナルコンピュータ、全有機炭素計等の固定資産購入費である。

イ 企業債償還金の決算額54億3,133万円は、第5期上水道布設債等の償還に係るものであり、当年度末における企業債未償還残額は、前年度末より50億5,533万円減少し、514億2,672万円となっている。

ウ 水利負担金の決算額13億5,427万円は、日吉ダム建設事業割賦負担金であるが、このうち9億1,035万円については繰上償還分である。

エ 出資金返還金の決算額6億8,741万円は、宝塚市加入負担金（出資金相当額）精算に伴う構成団体（西宮市及び宝塚市を除く）への返還金である。

資本的収支差引額は、予算と比較して7億2,305万円減の90億6,080万円の不足となり、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額2億6,848万円、過年度分損益勘定留保資金65億7,190万円、当年度分損益勘定留保資金1億5,618万円及び当年度純利益20億6,423万円で補てんしている。

この結果、当年度末資金残額は、前年度末に比べ3億6,458万円増加し、69億3,649万円となり、予算と比較して15億5,225万円好転している。

3 経営成績について

(1) 損益の状況

損益の状況の対前年度比較は、次表のとおりである。

損益の状況表（税抜き）

| 項目 | 年度 | H28 (円) | H29 (円) | 増減額 (円) | 増減率 (%) |
|-------|----|----------------|----------------|---------------|------------|
| 営業収益 | | 17,764,952,470 | 17,770,925,350 | 5,972,880 | 0.0 |
| 営業費用 | | 16,022,838,290 | 15,896,859,349 | △ 125,978,941 | △ 0.8 |
| 営業損益 | | 1,742,114,180 | 1,874,066,001 | 131,951,821 | 7.6 |
| 営業外収益 | | 1,494,543,582 | 1,414,739,974 | △ 79,803,608 | △ 5.3 |
| 営業外費用 | | 1,480,634,984 | 1,325,185,253 | △ 155,449,731 | △ 10.5 |
| 経常損益 | | 1,756,022,778 | 1,963,620,722 | 207,597,944 | 11.8 |
| 特別利益 | | 409,977,240 | 808,528,237 | 398,550,997 | 97.2 |
| 特別損失 | | 816,000,000 | 707,914,288 | △ 108,085,712 | △ 13.2 |
| 純損益 | | 1,350,000,018 | 2,064,234,671 | 714,234,653 | 52.9 |

損益を段階別にみると、営業利益は18億7,406万円で、前年度と比較して1億3,195万円増加している。経常利益は19億6,362万円で、前年度と比較して2億759万円増加しており、これに特別利益8億852万円を加え、特別損失7億791万円を差し引いた結果、当年度純損益は20億6,423万円の純利益となり、前年度と比較して7億1,423万円の増加となった。

経常収支について、給水量1 m³当たりの収益費用の推移は、次表のとおりである。

給水量1 m³当たりの収益費用の推移（税抜き）

| 区分 | 年度 | H25 (円 銭) | H26 (円 銭) | H27 (円 銭) | H28 (円 銭) | H29 (円 銭) |
|----|----|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 収益 | | 66.03 | 71.01 | 71.05 | 70.66 | 70.43 |
| 費用 | | 64.06 | 68.39 | 67.98 | 64.22 | 63.22 |
| 差引 | | 1.97 | 2.62 | 3.07 | 6.44 | 7.21 |

(注) 収益及び費用には、それぞれ受託工事収益及び受託工事費並びに特別利益及び特別損失を含まない。

収益70円43銭に対し、費用は63円22銭で7円21銭の差益となっており、前年度と比較して77銭増加している。

(2) 収益の構成比較

収益の構成の対前年度比較は、次表のとおりである。

収益の構成比較（税抜き）

| 項目 | | 年度 | | H28 | | H29 | | 増減額 | 増減率 |
|-------|----------|----------------|-------|----------------|-------|--------------|--------|-----|-----|
| | | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | 増減額 | 増減率 | | |
| | | 円 | % | 円 | % | 円 | % | | |
| 営業収益 | 分賦金 | 17,757,159,770 | 90.3 | 17,757,139,075 | 88.8 | △ 20,695 | 0.0 | | |
| | 受託工事収益 | 0 | — | 5,968,875 | 0.0 | 5,968,875 | — | | |
| | その他営業収益 | 7,792,700 | 0.0 | 7,817,400 | 0.0 | 24,700 | 0.3 | | |
| | 計 | 17,764,952,470 | 90.3 | 17,770,925,350 | 88.9 | 5,972,880 | 0.0 | | |
| 営業外収益 | 受取利息 | 2,672,992 | 0.0 | 2,318,919 | 0.0 | △ 354,073 | △ 13.2 | | |
| | 補助金 | 64,821,000 | 0.3 | 45,504,000 | 0.2 | △ 19,317,000 | △ 29.8 | | |
| | 長期前受金戻入 | 1,277,570,038 | 6.5 | 1,221,230,986 | 6.1 | △ 56,339,052 | △ 4.4 | | |
| | 雑収益 | 149,479,552 | 0.8 | 145,686,069 | 0.7 | △ 3,793,483 | △ 2.5 | | |
| | 計 | 1,494,543,582 | 7.6 | 1,414,739,974 | 7.1 | △ 79,803,608 | △ 5.3 | | |
| 経常収益 | | 19,259,496,052 | 97.9 | 19,185,665,324 | 96.0 | △ 73,830,728 | △ 0.4 | | |
| 特別利益 | 固定資産売却益 | 1,977,240 | 0.0 | 360,906,381 | 1.8 | 358,929,141 | — | | |
| | 過年度損益修正益 | 0 | — | 398,575 | 0.0 | 398,575 | — | | |
| | その他特別利益 | 408,000,000 | 2.1 | 447,223,281 | 2.2 | 39,223,281 | 9.6 | | |
| | 計 | 409,977,240 | 2.1 | 808,528,237 | 4.0 | 398,550,997 | 97.2 | | |
| 収益合計 | | 19,669,473,292 | 100.0 | 19,994,193,561 | 100.0 | 324,720,269 | 1.7 | | |

収益合計は199億9,419万円で、前年度と比較して3億2,472万円(1.7%)増加している。これを項目別にみると、以下のとおりである。

ア 営業収益は177億7,092万円で、収益合計に対して88.9%を占めており、前年度と比較して597万円(0.03%)増加している。これは主に受託工事収益の受入れによるものである。

イ 営業外収益は14億1,473万円で、収益合計に対して7.1%を占めており、前年度と比較して7,980万円(5.3%)減少している。これは主に補助金に係る長期前受金戻入の減少によるものである。

ウ 特別利益は8億852万円で、収益合計に対して4.0%を占めており、前年度と比較して3億9,855万円(97.2%)増加している。これは主に保有地売却に伴う固定資産売却益の増加によるものである。

(3) 費用の構成比較

費用の構成の対前年度比較は、次表のとおりである。

費用の構成比較（税抜き）

| 項目 | 年度 | H28 | | | H29 | | | 増減額 | 増減率 |
|-------|---------------|----------------|-------|----------|----------------|-------|----------|---------------|--------|
| | | 金額 | 構成比 | 1㎡当たりの原価 | 金額 | 構成比 | 1㎡当たりの原価 | | |
| | | 円 | % | 円 銭 | 円 | % | 円 銭 | 円 | % |
| 営業費用 | 職員給与費 | 2,152,684,853 | 11.8 | 7.90 | 2,148,844,672 | 12.0 | 7.89 | △ 3,840,181 | △ 0.2 |
| | 浄化費 | 630,157,724 | 3.4 | 2.31 | 672,624,750 | 3.8 | 2.47 | 42,467,026 | 6.7 |
| | 動力費 | 2,197,581,354 | 12.0 | 8.06 | 2,304,250,333 | 12.9 | 8.46 | 106,668,979 | 4.9 |
| | 施設管理費 | 1,247,819,158 | 6.8 | 4.58 | 1,362,420,151 | 7.6 | 5.00 | 114,600,993 | 9.2 |
| | 受託工事費 | 0 | — | — | 5,970,384 | 0.0 | — | 5,970,384 | — |
| | 物件費 | 87,023,442 | 0.5 | 0.32 | 92,275,143 | 0.5 | 0.34 | 5,251,701 | 6.0 |
| | 諸費 | 987,153,099 | 5.4 | 3.62 | 1,062,136,250 | 5.9 | 3.90 | 74,983,151 | 7.6 |
| | 減価償却費 | 8,627,756,355 | 47.1 | 31.66 | 7,996,627,180 | 44.6 | 29.36 | △ 631,129,175 | △ 7.3 |
| | 資産減耗費 | 92,662,305 | 0.5 | 0.34 | 251,710,486 | 1.4 | 0.92 | 159,048,181 | 171.6 |
| | 計 | 16,022,838,290 | 87.5 | 58.79 | 15,896,859,349 | 88.7 | 58.35 | △ 125,978,941 | △ 0.8 |
| 営業外費用 | 支払利息及び企業債取扱諸費 | 1,474,953,195 | 8.1 | 5.41 | 1,303,071,281 | 7.3 | 4.78 | △ 171,881,914 | △ 11.7 |
| | 雑支出 | 5,681,789 | 0.0 | 0.02 | 22,113,972 | 0.1 | 0.08 | 16,432,183 | 289.2 |
| | 計 | 1,480,634,984 | 8.1 | 5.43 | 1,325,185,253 | 7.4 | 4.87 | △ 155,449,731 | △ 10.5 |
| 経常費用 | | 17,503,473,274 | 95.5 | 64.22 | 17,222,044,602 | 96.1 | 63.22 | △ 281,428,672 | △ 1.6 |
| 特別損失 | その他特別損失 | 816,000,000 | 4.5 | — | 707,914,288 | 3.9 | — | △ 108,085,712 | △ 13.2 |
| | 計 | 816,000,000 | 4.5 | — | 707,914,288 | 3.9 | — | △ 108,085,712 | △ 13.2 |
| 費用合計 | | 18,319,473,274 | 100.0 | — | 17,929,958,890 | 100.0 | — | △ 389,514,384 | △ 2.1 |

(注) 1㎡当たりの原価については、各項目を実績給水量で除したものであり、受託工事費及び特別損失を除く。

費用合計は179億2,995万円で、前年度と比較して3億8,951万円(2.1%)減少している。この主な内訳は、以下のとおりである。

ア 職員給与費は21億4,884万円で、費用合計に対して12.0%を占め、給水量1㎡当たりに換算すると7円89銭となっており、前年度と比較して1銭、総額で384万円(0.2%)減少している。これは主に給料の減少等によるものである。

イ 浄化費は6億7,262万円で、費用合計に対して3.8%を占め、給水量1㎡当たりに換算すると2円47銭となっており、前年度と比較して16銭、総額で4,246万円

(6.7%) 増加している。これは主に粒状活性炭使用量の増加によるものである。

ウ 動力費は23億425万円で、費用合計に対して12.9%を占め、給水量1 m³あたりに換算すると8円46銭となっており、前年度と比較して40銭、総額で1億666万円(4.9%)増加している。これは主に電力料における燃料費調整単価の増加によるものである。なお、過去5か年の動力費の推移は、次表のとおりである。

動力費の推移 (税抜き)

| 年度 項目(単位) | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 |
|-------------------------------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 金 額 (円) | 2,563,611,327 | 2,721,953,338 | 2,543,762,376 | 2,197,581,354 | 2,304,250,333 |
| 対 前 年 比 (%) | 120.1 | 106.2 | 93.5 | 86.4 | 104.9 |
| 給水量1 m ³ 当たりの原価 (円・銭) | 9.33 | 9.97 | 9.32 | 8.06 | 8.46 |

エ 施設管理費は13億6,242万円で、費用合計に対して7.6%を占め、給水量1 m³あたりに換算すると5円00銭となっており、前年度と比較して42銭、総額で1億1,460万円(9.2%)増加している。これは主に管路補修の増加によるものである。

オ 減価償却費は79億9,662万円で、費用合計に対して44.6%を占め、給水量1 m³あたりに換算すると29円36銭となっており、前年度と比較して2円30銭、総額で6億3,112万円(7.3%)減少している。これは主に償却完了によるものである。

カ 支払利息及び企業債取扱諸費は13億307万円で、費用合計に対して7.3%を占め、給水量1 m³あたりに換算すると4円78銭となっており、前年度と比較して63銭、総額で1億7,188万円(11.7%)減少している。これは主に企業債の元利償還進捗に伴う減少によるものである。

キ 特別損失は7億791万円で、費用合計に対して3.9%を占めている。当年度の主な執行内容は、前年度と同じく宝塚市新規供給に伴う加入負担金(分賦金相当分)の返還金である。

4 財政状態について

(1) 資産

貸借対照表（資産）の対前年度比較は、次表のとおりである。

資産の構成比較（税抜き）

| 科目 | 年度 | H28 | | H29 | | 増 減 | |
|----------|----|-----------------|------------|-----------------|------------|-----------------|----------|
| | | 金 額 (円) | 構成比 (%) | 金 額 (円) | 構成比 (%) | 金 額 (円) | 率 (%) |
| 固 定 資 産 | | 158,456,832,732 | 92.9 | 154,301,836,661 | 93.6 | △ 4,154,996,071 | △ 2.6 |
| 有形固定資産 | | 135,236,662,619 | 79.3 | 131,964,331,985 | 80.0 | △ 3,272,330,634 | △ 2.4 |
| 無形固定資産 | | 23,150,314,113 | 13.6 | 22,267,648,676 | 13.5 | △ 882,665,437 | △ 3.8 |
| 投資その他の資産 | | 69,856,000 | 0.0 | 69,856,000 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 流 動 資 産 | | 12,121,372,958 | 7.1 | 10,599,785,210 | 6.4 | △ 1,521,587,748 | △ 12.6 |
| 現金預金 | | 12,001,158,786 | 7.0 | 10,461,827,417 | 6.3 | △ 1,539,331,369 | △ 12.8 |
| 未 収 金 | | 16,636,753 | 0.0 | 31,706,925 | 0.0 | 15,070,172 | 90.6 |
| 貯 蔵 品 | | 103,577,419 | 0.1 | 106,250,868 | 0.1 | 2,673,449 | 2.6 |
| 資 産 合 計 | | 170,578,205,690 | 100.0 | 164,901,621,871 | 100.0 | △ 5,676,583,819 | △ 3.3 |

(注) 各科目の詳細については、資料編「4. 貸借対照表構成及びすう勢比較表」を参照。

資産合計は1,649億162万円で、前年度と比較して56億7,658万円（3.3%）減少している。これを科目別にみると、以下のとおりである。

ア 固定資産は1,543億183万円で、資産合計に対して93.6%を占め、前年度と比較して41億5,499万円（2.6%）減少している。このうち有形固定資産は1,319億6,433万円で、前年度と比較して32億7,233万円（2.4%）減少している。これを有形固定資産の内訳でみると、次表のとおりである。

有形固定資産の内訳（税抜き）

| 項目 | 年度 | H28 (円) | H29 (円) | 増 減 額 (円) | 増減率 (%) |
|-----------|----|-----------------|-----------------|-----------------|------------|
| 土 地 | | 7,939,674,148 | 7,935,580,529 | △ 4,093,619 | △ 0.1 |
| 償 却 資 産 | | 121,394,858,059 | 123,375,488,394 | 1,980,630,335 | 1.6 |
| 建 設 仮 勘 定 | | 5,902,130,412 | 653,263,062 | △ 5,248,867,350 | △ 88.9 |
| 計 | | 135,236,662,619 | 131,964,331,985 | △ 3,272,330,634 | △ 2.4 |

(ア) 土地は79億3,558万円で、前年度と比較して409万円（0.1%）減少している。
これは公舎跡地1件の売却によるものである。

(イ) 償却資産は1,233億7,548万円で、前年度と比較して19億8,063万円（1.6%）増加している。これは主に改良工事の完成等に伴う償却資産への振替による増加額が減価償却及び除却による減少額を上回ったためである。

(ウ) 建設仮勘定は6億5,326万円で、前年度と比較して52億4,886万円（88.9%）減少している。これは主に固定資産（本勘定）への振替による減少額が改良工事出来高等による増加額を上回ったためである。

無形固定資産は222億6,764万円で、前年度と比較して8億8,266万円（3.8%）減少している。これは主に水源開発のための事業割賦負担金の支払による水利権の増加額を水利権及び施設利用権等の減価償却額が上回ったためである。

イ 流動資産は105億9,978万円で、資産合計に対して6.4%を占め、前年度と比較して15億2,158万円（12.6%）減少している。これは主に現金預金の減少によるものである。これをキャッシュ・フロー計算書でみると、次表のとおりである。

キャッシュ・フロー計算書（概要）

| （単位：円） | | | |
|---------------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 項 目 | H28 | H29 | 増 減 額 |
| ①業務活動によるキャッシュ・フロー | 8,957,298,258 | 9,066,896,442 | 109,598,184 |
| 当年度純利益 | 1,350,000,018 | 2,064,234,671 | 714,234,653 |
| 減価償却費 | 8,627,756,355 | 7,996,627,180 | △ 631,129,175 |
| 長期前受金戻入 | △ 1,277,570,038 | △ 1,221,230,986 | 56,339,052 |
| その他 | 257,111,923 | 227,265,577 | △ 29,846,346 |
| ②投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 3,091,921,115 | △ 5,907,270,405 | △ 2,815,349,290 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △ 2,442,273,026 | △ 4,982,808,708 | △ 2,540,535,682 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △ 648,594,923 | △ 1,289,930,364 | △ 641,335,441 |
| その他 | △ 1,053,166 | 365,468,667 | 366,521,833 |
| ③財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 5,664,828,219 | △ 4,698,957,406 | 965,870,813 |
| 建設改良費等の財源に充てるための 企業債による収入 | 200,000,000 | 376,000,000 | 176,000,000 |
| 建設改良費等の財源に充てるための 企業債の償還による支出 | △ 5,711,003,219 | △ 5,431,333,406 | 279,669,813 |
| その他 | △ 153,825,000 | 356,376,000 | 510,201,000 |
| 資金増減額（①+②+③） | 200,548,924 | △ 1,539,331,369 | △ 1,739,880,293 |
| 資金期首残高 | 11,800,609,862 | 12,001,158,786 | 200,548,924 |
| 資金期末残高 | 12,001,158,786 | 10,461,827,417 | △ 1,539,331,369 |

主たる業務活動により90億6,689万円の資金を生み出し、水道施設の建設改良費等の投資活動に59億727万円、企業債償還等の財務活動に46億9,895万円を使用した結果、当年度では資金が15億3,933万円減少し、期末における資金残高は104億6,182万円となっている。

(2) 負債及び資本

貸借対照表（負債及び資本）の対前年度比較は、次表のとおりである。

負債及び資本の構成比較（税抜き）

| 科目 | 年度 | H28 | | H29 | | 増 減 | |
|-------------|----|------------------|------------|-----------------|------------|-----------------|----------|
| | | 金 額 (円) | 構成比 (%) | 金 額 (円) | 構成比 (%) | 金 額 (円) | 率 (%) |
| 固 定 負 債 | | 53,800,676,611 | 31.5 | 49,124,830,620 | 29.8 | △ 4,675,845,991 | △ 8.7 |
| 流 動 負 債 | | 10,886,895,096 | 6.4 | 8,686,308,916 | 5.3 | △ 2,200,586,180 | △ 20.2 |
| 繰 延 収 益 | | 27,779,381,707 | 16.3 | 26,558,619,388 | 16.1 | △ 1,220,762,319 | △ 4.4 |
| 負 債 計 | | 92,466,953,414 | 54.2 | 84,369,758,924 | 51.2 | △ 8,097,194,490 | △ 8.8 |
| 資 本 金 | | 89,776,041,238 | 52.6 | 90,132,417,238 | 54.7 | 356,376,000 | 0.4 |
| 剰 余 金 | | △ 11,664,788,962 | △ 6.8 | △ 9,600,554,291 | △ 5.8 | 2,064,234,671 | △ 17.7 |
| 資 本 計 | | 78,111,252,276 | 45.8 | 80,531,862,947 | 48.8 | 2,420,610,671 | 3.1 |
| 負 債 資 本 合 計 | | 170,578,205,690 | 100.0 | 164,901,621,871 | 100.0 | △ 5,676,583,819 | △ 3.3 |

(注)各科目の詳細については、資料編「4. 貸借対照表構成及びさう勢比較表」を参照。

負債計は843億6,975万円で、負債資本合計に対して51.2%を占め、前年度と比較して80億9,719万円(8.8%)減少している。これを科目別にみると、以下のとおりである。

ア 固定負債は491億2,483万円で、負債資本合計に対して29.8%を占め、前年度と比較して46億7,584万円(8.7%)減少している。これは主に1年以内に返済期限が到来する企業債の償還額を流動負債へ振り替えたことによるものである。

イ 流動負債は86億8,630万円で、負債資本合計に対して5.3%を占め、前年度と比較して22億58万円(20.2%)減少している。これは主に水道改良費に係る未払金の減少によるものである。

ウ 繰延収益は265億5,861万円で、負債資本合計に対して16.1%を占め、前年度と比較して12億2,076万円(4.4%)減少している。これは主に補助金等を財源に取得した固定資産の減価償却に伴う長期前受金の収益化によるものである。

資本計は805億3,186万円で、負債資本合計に対して48.8%を占め、前年度と比較して24億2,061万円（3.1%）増加している。これを科目別にみると、以下のとおりである。

ア 資本金は901億3,241万円で、負債資本合計に対し54.7%を占め、前年度と比較して3億5,637万円（0.4%）増加している。これは上水道布設第5期拡張事業及び水利権に係る一般会計出資金の受入れによるものである。

イ 剰余金は内訳をみると、資本剰余金は24億8,323万円で前年度と同額であったが、欠損金は前年度からの繰越分141億4,802万円に対し、当年度純利益20億6,423万円の計上により、差引き120億8,379万円を翌年度へ繰越すものである。

(3) 財政計画と決算の比較

当年度決算と財政計画（平成28～31年度）との比較は、次表のとおりである。

収益的収支の財政計画決算比較表（税抜き）

（単位：円）

| 科目 | 区分 | 財政計画額 | 決算額 | 増減額 |
|--------|-------|----------------|----------------|-----------------|
| 水道事業収益 | | 19,595,038,000 | 19,994,193,561 | 399,155,561 |
| | 営業収益 | 17,764,865,000 | 17,770,925,350 | 6,060,350 |
| | 営業外収益 | 1,356,065,000 | 1,414,739,974 | 58,674,974 |
| | 特別利益 | 474,108,000 | 808,528,237 | 334,420,237 |
| 水道事業費用 | | 19,061,603,000 | 17,929,958,890 | △ 1,131,644,110 |
| | 営業費用 | 17,223,437,000 | 15,896,859,349 | △ 1,326,577,651 |
| | 営業外費用 | 1,359,055,000 | 1,325,185,253 | △ 33,869,747 |
| | 特別損失 | 474,111,000 | 707,914,288 | 233,803,288 |
| | 予備費 | 5,000,000 | 0 | △ 5,000,000 |
| 収支差引額 | | 533,435,000 | 2,064,234,671 | 1,530,799,671 |

水道事業収益の決算額は199億9,419万円で、財政計画と比較して3億9,915万円増加している。これは主に保有地売却に伴う特別利益の増加及び営業外収益における補助金等を財源に取得した固定資産の減価償却に伴う長期前受金の収益化（長期前受金戻入の増加）によるものである。

水道事業費用の決算額は179億2,995万円で、財政計画と比較して11億3,164万円減少している。これは主に営業費用における電力量料金単価の値下げ及び燃料費調整単価の減等に伴う動力費の減少、浄化薬品の購入単価の減等に伴う浄化費の減少並びに振替資産の減に伴う減価償却費の減少が、特別損失における丹生ダム建設事業割賦負担金に係る二次精算等に伴う増加を上回ったためである。

この結果、収支差引額は、財政計画では5億3,343万円の純利益を予定していたが、決算では20億6,423万円となり、15億3,079万円の収支改善となっている。

資本的収支の財政計画決算比較表（税込み）

（単位：円）

| 科目 | 区分 | 財政計画額 | 決算額 | 増減額 |
|--------------|------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 資本的収入 | | 2,055,398,000 | 1,424,700,538 | △ 630,697,462 |
| | 企業債 | 1,011,000,000 | 376,000,000 | △ 635,000,000 |
| | 出資金 | 1,044,394,000 | 1,043,790,919 | △ 603,081 |
| | 国庫補助金 | 1,000 | 816,000 | 815,000 |
| | 固定資産売却代金 | 1,000 | 4,093,619 | 4,092,619 |
| | 工事負担金 | 1,000 | 0 | △ 1,000 |
| | その他資本収入 | 1,000 | 0 | △ 1,000 |
| 資本的支出 | | 10,794,872,000 | 10,485,508,110 | △ 309,363,890 |
| | 建設改良費 | 4,083,096,000 | 3,012,138,872 | △ 1,070,957,128 |
| | 企業債償還金 | 5,431,343,000 | 5,431,333,406 | △ 9,594 |
| | 水利負担金 | 592,414,000 | 1,354,273,580 | 761,859,580 |
| | 国庫補助金返還金 | 1,000 | 347,333 | 346,333 |
| | 出資金返還金 | 688,018,000 | 687,414,919 | △ 603,081 |
| 収支差引額 | | △ 8,739,474,000 | △ 9,060,807,572 | △ 321,333,572 |
| 補てん財源 | | 8,739,474,000 | 9,060,807,572 | 321,333,572 |
| | 当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 | 384,855,000 | 268,482,266 | △ 116,372,734 |
| | 過年度分損益勘定留保資金 | 3,185,724,000 | 6,571,907,727 | 3,386,183,727 |
| | 当年度分損益勘定留保資金 | 4,635,460,000 | 156,182,908 | △ 4,479,277,092 |
| | 当年度純利益 | 533,435,000 | 2,064,234,671 | 1,530,799,671 |
| 前年度末資金残額 | | 3,185,724,000 | 6,571,907,727 | 3,386,183,727 |
| 当年度資金過不足額（△） | | △ 578,490,000 | 364,587,476 | 943,077,476 |
| 当年度末資金残額 | | 2,607,234,000 | 6,936,495,203 | 4,329,261,203 |

資本的収入の決算額は14億2,470万円で、財政計画と比較して6億3,069万円減少している。これは主に導送配水管路整備事業に係る企業債の減少である。

資本的支出の決算額は104億8,550万円で、財政計画と比較して3億936万円減少している。これは主に工事内容の見直し等に伴う建設改良費の減少額が日吉ダム建設事業割賦負担金の一部繰上償還に伴う水利負担金の増加額を上回ったためである。

資本的収支差引額は、財政計画と比較して3億2,133万円増の90億6,080万円の不足となり、損益勘定留保資金等で補てんしている。

この結果、当年度末資金残額は、前年度末に比べ3億6,458万円増加し、69億3,649万円となり、財政計画と比較して43億2,926万円好転している。

むすび

現行財政計画（平成28年度～平成31年度）の2年目となる平成29年度の決算状況は、財政計画と比較すると、収益的収支において15億3,079万円、当年度資金過不足額において9億4,307万円それぞれ好転したため、当年度末資金残額は69億3,649万円となり、計画を43億2,926万円上回る結果となっている。

また、平成29年度は、公舎跡地の売却による特別利益の増加、営業費用における電力量料金単価の値下げ等に伴う動力費の減少及び割賦負担金の繰上償還による支払利息の減少等のこれまで実施してきた経営改善の取組により、20億6,423万円の純利益を計上しており、引き続き単年度黒字を達成している。

この結果、当年度末における累積欠損金は120億8,379万円となり、依然として多額ではあるものの、大幅な好転状況が続いていることを踏まえると、現在の目標である平成39年度解消に向け順調に推移している。

しかしながら、一方で、近年各地で風水害等の自然災害が多発している現状や、南海トラフ地震の今後30年以内の発生確率が最大80%に引き上げられたことを踏まえると、施設の耐震化及び停電対策を始めとした災害対策は不可欠かつ急務であるが、これらの対策には多額の費用と時間を要する。

また、阪神地域における水需要が減少傾向にある中、議会からの要望を受けている経営規模の適正化や構成市の受水費負担の軽減等への対応も急務であり、企業団を取り巻く経営環境は、厳しい状況が続くと考えられるため、今後も更なる効率的な事業運営を行うとともに、より一層、スピード感を持った対応が求められているところである。

こうした状況を踏まえ、今後とも、新たな経営改善策の検討及び事務の効率化に努めるとともに、危機管理対策を始めとした施設整備については、計画的な事業推進のため、好転した資金を有効に活用し、国や県等への要望活動を継続し更なる交付金等の財源確保にも努め、引き続き財政基盤の強化を図られたい。

最後に、平成30年3月に策定した「水道用水供給ビジョン2017」に掲げる重点施策を着実に実施するとともに、その進捗状況を点検・評価し、経営の健全化・効率化はもとより、経営基盤の強化を更に推進し、将来にわたり、安全で良質な水道水を安定的に供給できるよう努められたい。

資 料

資 料 目 次

| | |
|-------------------------|----|
| 1 業 務 実 績 表 | 22 |
| 2 給 水 状 況 比 較 表 | 24 |
| 3 損益計算書構成及びすう勢比較表 | 26 |
| 4 貸借対照表構成及びすう勢比較表 | 28 |
| 5 経 営 分 析 表 | 30 |

1. 業 務 実 績

| 項 目 | 単 位 | H27 | H28 | H29 |
|-------------------------------|-------------------------|-------------|-------------|-------------|
| 取 水 量 | m ³ | 274,487,300 | 275,212,200 | 276,871,290 |
| 給 水 量 | m ³ | 273,053,440 | 272,555,300 | 272,333,770 |
| 給水量対取水量比率 | % | 99.5 | 99.0 | 98.4 |
| 負 荷 率 | % | 89.2 | 91.1 | 91.3 |
| 施 設 利 用 率 | % | 66.1 | 66.2 | 66.1 |
| 最 大 稼 働 率 | % | 74.1 | 72.7 | 72.4 |
| 固 定 資 産 使 用 効 率 | m ³ / 1万円 | 19.80 | 20.15 | 20.64 |
| 1 m ³ 当 たり 給 水 収 益 | 円 | 65.58 | 65.15 | 65.20 |
| 1 m ³ 当 たり 収 益 | 円 | 71.05 | 70.66 | 70.43 |
| 1 m ³ 当 たり 費 用 | 円 | 67.98 | 64.22 | 63.22 |
| 職 員 1 人 当 たり 給 水 量 | m ³ | 1,208,201 | 1,211,357 | 1,210,372 |
| 職 員 1 人 当 たり 営 業 収 益 | 千円 | 79,273 | 78,955 | 78,955 |
| 職 員 1 人 当 たり 有 形 固 定 資 産 | 千円 | 610,187 | 601,052 | 586,508 |
| 職 員 数 | 人 | 226 | 225 | 225 |

(注) 「対前年度増減率(%)・増減値」欄の数値は、項目の単位が「%」のものは増減値、
その他のものは増減率で記載している。

表（税抜き）

| 対前年度増減率(%)・増減値 | | | 備 考 |
|----------------|-------|-------|--|
| H27 | H28 | H29 | |
| △ 0.7 | 0.3 | 0.6 | 年 間 総 量 |
| 0.0 | △ 0.2 | △ 0.1 | 年 間 総 量 |
| 0.7 | △ 0.5 | △ 0.6 | $\frac{\text{給 水 量}}{\text{取 水 量}} \times 100$ |
| △ 0.7 | 1.9 | 0.2 | $\frac{\text{1 日 平 均 給 水 量}}{\text{1 日 最 大 給 水 量}} \times 100$ |
| △ 0.2 | 0.1 | △ 0.1 | $\frac{\text{1 日 平 均 給 水 量}}{\text{1 日 給 水 能 力}} \times 100$ |
| 0.4 | △ 1.4 | △ 0.3 | $\frac{\text{1 日 最 大 給 水 量}}{\text{1 日 給 水 能 力}} \times 100$ |
| 2.5 | 1.8 | 2.4 | $\frac{\text{給 水 量}}{\text{有 形 固 定 資 産}}$ |
| 0.3 | △ 0.7 | 0.1 | $\frac{\text{給 水 収 益}}{\text{給 水 量}}$ |
| 0.1 | △ 0.5 | △ 0.3 | $\frac{\text{経 常 収 益 - 受 託 工 事 収 益}}{\text{給 水 量}}$ |
| △ 0.6 | △ 5.5 | △ 1.6 | $\frac{\text{経 常 費 用 - 受 託 工 事 費}}{\text{給 水 量}}$ |
| 0.9 | 0.3 | △ 0.1 | $\frac{\text{給 水 量}}{\text{損 益 勘 定 職 員 数}}$ |
| 1.2 | △ 0.4 | 0.0 | $\frac{\text{営 業 収 益 - 受 託 工 事 収 益}}{\text{損 益 勘 定 職 員 数}}$ |
| △ 1.6 | △ 1.5 | △ 2.4 | $\frac{\text{有 形 固 定 資 産}}{\text{損 益 勘 定 職 員 数}}$ |
| △ 0.9 | △ 0.4 | 0.0 | 損 益 勘 定 職 員 数 |

2. 給水状

| 区分 | | 水 量 | | | 構 成 比 | | |
|-------------|-----|------------------------------|------------------------------|------------------------------|------------|------------|------------|
| | | H27 | H28 | H29 | H27 | H28 | H29 |
| 取 水 量 | 淀川 | m ³ 97,118,500 | m ³ 96,539,200 | m ³ 93,696,900 | % 35.38 | % 35.08 | % 33.84 |
| | 大道 | 177,368,800 | 178,673,000 | 183,174,390 | 64.62 | 64.92 | 66.16 |
| | 計 | 274,487,300 | 275,212,200 | 276,871,290 | 100.00 | 100.00 | 100.00 |
| 給 水 量 | 神戸市 | 167,396,280 | 166,938,900 | 165,656,650 | 61.31 | 61.25 | 60.83 |
| | 尼崎市 | 48,597,800 | 48,719,700 | 48,550,100 | 17.80 | 17.88 | 17.83 |
| | 西宮市 | 47,968,220 | 47,709,300 | 47,334,510 | 17.57 | 17.50 | 17.38 |
| | 芦屋市 | 9,091,140 | 9,187,400 | 9,192,950 | 3.33 | 3.37 | 3.38 |
| | 宝塚市 | — | — | 1,599,560 | — | — | 0.59 |
| | 計 | 273,053,440 | 272,555,300 | 272,333,770 | 100.00 | 100.00 | 100.00 |

況 比 較 表

| す う 勢 比 | | | H27～H28 | | H28～H29 | |
|---------|--------|--------|----------------|--------|----------------|--------|
| H27 | H28 | H29 | 増 減 | 率 | 増 減 | 率 |
| % | % | % | m ³ | % | m ³ | % |
| 100.00 | 99.40 | 96.48 | △ 579,300 | △ 0.60 | △ 2,842,300 | △ 2.94 |
| 100.00 | 100.74 | 103.27 | 1,304,200 | 0.74 | 4,501,390 | 2.52 |
| 100.00 | 100.26 | 100.87 | 724,900 | 0.26 | 1,659,090 | 0.60 |
| 100.00 | 99.73 | 98.96 | △ 457,380 | △ 0.27 | △ 1,282,250 | △ 0.77 |
| 100.00 | 100.25 | 99.90 | 121,900 | 0.25 | △ 169,600 | △ 0.35 |
| 100.00 | 99.46 | 98.68 | △ 258,920 | △ 0.54 | △ 374,790 | △ 0.79 |
| 100.00 | 101.06 | 101.12 | 96,260 | 1.06 | 5,550 | 0.06 |
| — | — | — | — | — | 1,599,560 | — |
| 100.00 | 99.82 | 99.74 | △ 498,140 | △ 0.18 | △ 221,530 | △ 0.08 |

3. 損益計算書構成及び

| | | 借 | | | 方 | | | | | |
|----|-------------------|----------------|----------------|----------------|---------|--------|--------|----------|--------|--------|
| 科目 | 区分 | 金額 (円) | | | 構成比 (%) | | | すう勢比 (%) | | |
| | 年度 | H27 | H28 | H29 | H27 | H28 | H29 | H27 | H28 | H29 |
| | 営業費用 | 16,509,417,249 | 16,022,838,290 | 15,896,859,349 | 78.46 | 81.46 | 79.51 | 100.00 | 97.05 | 96.29 |
| | 原水費 | 1,143,019,561 | 1,163,127,185 | 1,220,036,585 | 5.43 | 5.91 | 6.10 | 100.00 | 101.76 | 106.74 |
| | 浄水費 | 2,544,882,869 | 2,525,268,731 | 2,641,240,160 | 12.09 | 12.84 | 13.21 | 100.00 | 99.23 | 103.79 |
| | 配水費 | 2,460,204,481 | 2,330,231,982 | 2,478,299,710 | 11.69 | 11.85 | 12.40 | 100.00 | 94.72 | 100.74 |
| | 受託工事費 | 21,626,521 | 0 | 5,970,384 | 0.10 | — | 0.03 | 100.00 | — | 27.61 |
| | 総係費 | 1,242,571,172 | 1,270,571,543 | 1,288,309,216 | 5.91 | 6.46 | 6.44 | 100.00 | 102.25 | 103.68 |
| | 議会費及び監査費 | 13,162,727 | 13,220,189 | 14,665,628 | 0.06 | 0.07 | 0.07 | 100.00 | 100.44 | 111.42 |
| | 減価償却費 | 8,860,622,032 | 8,627,756,355 | 7,996,627,180 | 42.11 | 43.86 | 39.99 | 100.00 | 97.37 | 90.25 |
| | 資産減耗費 | 223,327,886 | 92,662,305 | 251,710,486 | 1.06 | 0.47 | 1.26 | 100.00 | 41.49 | 112.71 |
| | 営業外費用 | 2,074,981,525 | 1,480,634,984 | 1,325,185,253 | 9.86 | 7.53 | 6.63 | 100.00 | 71.36 | 63.86 |
| | 支払利息及び 企業債取扱諸費 | 2,054,430,621 | 1,474,953,195 | 1,303,071,281 | 9.76 | 7.50 | 6.52 | 100.00 | 71.79 | 63.43 |
| | 雑支出 | 20,550,904 | 5,681,789 | 22,113,972 | 0.10 | 0.03 | 0.11 | 100.00 | 27.65 | 107.61 |
| | 特別損失 | 0 | 816,000,000 | 707,914,288 | — | 4.15 | 3.54 | — | — | — |
| | その他特別損失 | 0 | 816,000,000 | 707,914,288 | — | 4.15 | 3.54 | — | — | — |
| | 小計 | 18,584,398,774 | 18,319,473,274 | 17,929,958,890 | 88.32 | 93.14 | 89.68 | 100.00 | 98.57 | 96.48 |
| | 当年度純利益 | 2,457,353,097 | 1,350,000,018 | 2,064,234,671 | 11.68 | 6.86 | 10.32 | 100.00 | 54.94 | 84.00 |
| | 費用合計 | 21,041,751,871 | 19,669,473,292 | 19,994,193,561 | 100.00 | 100.00 | 100.00 | 100.00 | 93.48 | 95.02 |

すう勢比較表（税抜き）

| | | 貸 | | | 方 | | | | | |
|----|----------|----------------|----------------|----------------|--------|--------|--------|---------|--------|-------|
| 科目 | 区分 | 金額（円） | | | 構成比（%） | | | すう勢比（%） | | |
| | 年度 | H27 | H28 | H29 | H27 | H28 | H29 | H27 | H28 | H29 |
| | 営業収益 | 17,937,288,831 | 17,764,952,470 | 17,770,925,350 | 85.25 | 90.32 | 88.88 | 100.00 | 99.04 | 99.07 |
| | 分賦金 | 17,906,088,810 | 17,757,159,770 | 17,757,139,075 | 85.10 | 90.28 | 88.81 | 100.00 | 99.17 | 99.17 |
| | 受託工事収益 | 21,626,521 | 0 | 5,968,875 | 0.10 | — | 0.03 | 100.00 | — | 27.60 |
| | その他営業収益 | 9,573,500 | 7,792,700 | 7,817,400 | 0.05 | 0.04 | 0.04 | 100.00 | 81.40 | 81.66 |
| | 営業外収益 | 1,485,335,335 | 1,494,543,582 | 1,414,739,974 | 7.06 | 7.60 | 7.08 | 100.00 | 100.62 | 95.25 |
| | 受取利息 | 6,149,007 | 2,672,992 | 2,318,919 | 0.03 | 0.01 | 0.01 | 100.00 | 43.47 | 37.71 |
| | 補助金 | 80,118,000 | 64,821,000 | 45,504,000 | 0.38 | 0.33 | 0.23 | 100.00 | 80.91 | 56.80 |
| | 長期前受金戻入 | 1,250,658,295 | 1,277,570,038 | 1,221,230,986 | 5.94 | 6.50 | 6.11 | 100.00 | 102.15 | 97.65 |
| | 雑収益 | 148,410,033 | 149,479,552 | 145,686,069 | 0.71 | 0.76 | 0.73 | 100.00 | 100.72 | 98.16 |
| | 特別利益 | 1,619,127,705 | 409,977,240 | 808,528,237 | 7.69 | 2.08 | 4.04 | 100.00 | 25.32 | 49.94 |
| | 固定資産売却益 | 394,529,705 | 1,977,240 | 360,906,381 | 1.87 | 0.01 | 1.81 | 100.00 | 0.50 | 91.48 |
| | 過年度損益修正益 | 0 | 0 | 398,575 | — | — | 0.00 | — | — | — |
| | その他特別利益 | 1,224,598,000 | 408,000,000 | 447,223,281 | 5.82 | 2.07 | 2.24 | 100.00 | 33.32 | 36.52 |
| | 収益合計 | 21,041,751,871 | 19,669,473,292 | 19,994,193,561 | 100.00 | 100.00 | 100.00 | 100.00 | 93.48 | 95.02 |

4. 貸借対照表構成及び

| | | 借 | | | 方 | | | | | |
|----|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------|--------|--------|-------------|--------|--------|
| 科目 | 区分 | 金 額 (円) | | | 構 成 比 (%) | | | す う 勢 比 (%) | | |
| | 年度 | H27 | H28 | H29 | H27 | H28 | H29 | H27 | H28 | H29 |
| | 固 定 資 産 | 162,666,075,613 | 158,456,832,732 | 154,301,836,661 | 93.17 | 92.89 | 93.57 | 100.00 | 97.41 | 94.86 |
| | 有 形 固 定 資 産 | 137,902,169,353 | 135,236,662,619 | 131,964,331,985 | 78.98 | 79.28 | 80.03 | 100.00 | 98.07 | 95.69 |
| | 土 地 | 7,939,896,148 | 7,939,674,148 | 7,935,580,529 | 4.55 | 4.65 | 4.81 | 100.00 | 100.00 | 99.95 |
| | 建 物 | 10,014,002,328 | 9,563,689,873 | 11,470,603,881 | 5.74 | 5.61 | 6.96 | 100.00 | 95.50 | 114.55 |
| | 構 築 物 | 99,821,579,850 | 97,007,262,957 | 96,465,474,810 | 57.17 | 56.87 | 58.50 | 100.00 | 97.18 | 96.64 |
| | 機 械 及 び 装 置 | 16,147,442,856 | 14,506,960,920 | 15,107,620,257 | 9.25 | 8.50 | 9.16 | 100.00 | 89.84 | 93.56 |
| | 車 両 運 搬 具 | 16,132,986 | 17,452,424 | 15,468,090 | 0.01 | 0.01 | 0.01 | 100.00 | 108.18 | 95.88 |
| | 器 具 備 品 | 304,875,603 | 299,491,885 | 316,321,356 | 0.17 | 0.18 | 0.19 | 100.00 | 98.23 | 103.75 |
| | 建 設 仮 勘 定 | 3,658,239,582 | 5,902,130,412 | 653,263,062 | 2.10 | 3.46 | 0.40 | 100.00 | 161.34 | 17.86 |
| | 無 形 固 定 資 産 | 24,694,050,260 | 23,150,314,113 | 22,267,648,676 | 14.14 | 13.57 | 13.50 | 100.00 | 93.75 | 90.17 |
| | 水 利 権 | 24,662,095,404 | 23,123,971,782 | 22,245,753,838 | 14.13 | 13.56 | 13.49 | 100.00 | 93.76 | 90.20 |
| | 施 設 利 用 権 | 26,318,875 | 22,533,830 | 19,767,817 | 0.02 | 0.01 | 0.01 | 100.00 | 85.62 | 75.11 |
| | 電 話 加 入 権 | 1,082,281 | 1,082,281 | 1,082,281 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 100.00 | 100.00 | 100.00 |
| | ソ フ ト ウ ェ ア | 4,553,700 | 2,726,220 | 1,044,740 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 100.00 | 59.87 | 22.94 |
| | 投 資 そ の 他 の 資 産 | 69,856,000 | 69,856,000 | 69,856,000 | 0.04 | 0.04 | 0.04 | 100.00 | 100.00 | 100.00 |
| | 出 資 金 | 69,856,000 | 69,856,000 | 69,856,000 | 0.04 | 0.04 | 0.04 | 100.00 | 100.00 | 100.00 |
| | 流 動 資 産 | 11,930,340,189 | 12,121,372,958 | 10,599,785,210 | 6.83 | 7.11 | 6.43 | 100.00 | 101.60 | 88.85 |
| | 現 金 預 金 | 11,800,609,862 | 12,001,158,786 | 10,461,827,417 | 6.76 | 7.04 | 6.34 | 100.00 | 101.70 | 88.65 |
| | 未 収 金 | 24,075,816 | 16,636,753 | 31,706,925 | 0.01 | 0.01 | 0.02 | 100.00 | 69.10 | 131.70 |
| | 貯 蔵 品 | 95,951,591 | 103,577,419 | 106,250,868 | 0.05 | 0.06 | 0.06 | 100.00 | 107.95 | 110.73 |
| | 前 払 金 | 9,702,920 | 0 | 0 | 0.01 | - | - | 100.00 | - | - |
| | 資 産 合 計 | 174,596,415,802 | 170,578,205,690 | 164,901,621,871 | 100.00 | 100.00 | 100.00 | 100.00 | 97.70 | 94.45 |

すう勢比較表（税抜き）

| | | 貸 | | | 方 | | | | | |
|----|----------|------------------|------------------|------------------|--------|--------|--------|---------|--------|--------|
| 科目 | 区分 | 金額（円） | | | 構成比（%） | | | すう勢比（%） | | |
| | 年度 | H27 | H28 | H29 | H27 | H28 | H29 | H27 | H28 | H29 |
| | 固定負債 | 59,057,331,442 | 53,800,676,611 | 49,124,830,620 | 33.83 | 31.54 | 29.79 | 100.00 | 91.10 | 83.18 |
| | 企業債 | 56,272,390,329 | 51,041,047,329 | 46,297,451,430 | 32.23 | 29.92 | 28.08 | 100.00 | 90.70 | 82.27 |
| | 引当金 | 2,784,941,113 | 2,759,629,282 | 2,827,379,190 | 1.60 | 1.62 | 1.71 | 100.00 | 99.09 | 101.52 |
| | 退職給付引当金 | 2,784,941,113 | 2,759,629,282 | 2,827,379,190 | 1.60 | 1.62 | 1.71 | 100.00 | 99.09 | 101.52 |
| | 流動負債 | 9,572,292,918 | 10,886,895,096 | 8,686,308,916 | 5.48 | 6.38 | 5.27 | 100.00 | 113.73 | 90.74 |
| | 企業債 | 5,720,667,503 | 5,441,007,284 | 5,129,269,777 | 3.28 | 3.19 | 3.11 | 100.00 | 95.11 | 89.66 |
| | 未払金 | 3,633,323,752 | 5,227,937,369 | 3,332,623,618 | 2.08 | 3.06 | 2.02 | 100.00 | 143.89 | 91.72 |
| | 前受金 | 1,120,835 | 1,080,572 | 4,145,612 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 100.00 | 96.41 | 369.87 |
| | 引当金 | 163,980,215 | 168,332,119 | 171,202,610 | 0.09 | 0.10 | 0.10 | 100.00 | 102.65 | 104.40 |
| | 賞与引当金 | 138,821,293 | 142,576,624 | 144,484,877 | 0.08 | 0.08 | 0.09 | 100.00 | 102.71 | 104.08 |
| | 法定福利費引当金 | 25,158,922 | 25,755,495 | 26,717,733 | 0.01 | 0.02 | 0.02 | 100.00 | 102.37 | 106.20 |
| | 預り金 | 53,200,613 | 48,537,752 | 49,067,299 | 0.03 | 0.03 | 0.03 | 100.00 | 91.24 | 92.23 |
| | 繰延収益 | 29,051,714,184 | 27,779,381,707 | 26,558,619,388 | 16.64 | 16.29 | 16.11 | 100.00 | 95.62 | 91.42 |
| | 負債合計 | 97,681,338,544 | 92,466,953,414 | 84,369,758,924 | 55.95 | 54.21 | 51.16 | 100.00 | 94.66 | 86.37 |
| | 資本金 | 89,929,866,238 | 89,776,041,238 | 90,132,417,238 | 51.51 | 52.63 | 54.66 | 100.00 | 99.83 | 100.23 |
| | 固有資本金 | 2,359,643,324 | 2,359,643,324 | 2,359,643,324 | 1.35 | 1.38 | 1.43 | 100.00 | 100.00 | 100.00 |
| | 出資金 | 77,485,020,000 | 77,331,195,000 | 77,687,571,000 | 44.38 | 45.33 | 47.11 | 100.00 | 99.80 | 100.26 |
| | 組入資本金 | 10,085,202,914 | 10,085,202,914 | 10,085,202,914 | 5.78 | 5.91 | 6.12 | 100.00 | 100.00 | 100.00 |
| | 剰余金 | △ 13,014,788,980 | △ 11,664,788,962 | △ 9,600,554,291 | △ 7.45 | △ 6.84 | △ 5.82 | 100.00 | 89.63 | 73.77 |
| | 資本剰余金 | 2,483,237,567 | 2,483,237,567 | 2,483,237,567 | 1.42 | 1.46 | 1.51 | 100.00 | 100.00 | 100.00 |
| | 欠損金（△） | △ 15,498,026,547 | △ 14,148,026,529 | △ 12,083,791,858 | △ 8.88 | △ 8.29 | △ 7.33 | 100.00 | 91.29 | 77.97 |
| | 資本合計 | 76,915,077,258 | 78,111,252,276 | 80,531,862,947 | 44.05 | 45.79 | 48.84 | 100.00 | 101.56 | 104.70 |
| | 負債資本合計 | 174,596,415,802 | 170,578,205,690 | 164,901,621,871 | 100.00 | 100.00 | 100.00 | 100.00 | 97.70 | 94.45 |

5. 経営分

| 分析項目 | | 比率 | | | 算式 |
|-------------|-----------------------------|--------|--------|--------|--|
| | | H27 | H28 | H29 | |
| 構成比率 (%) | 1. 固定負債構成比率 | 33.83 | 31.54 | 29.79 | $\frac{\text{固定負債}}{\text{総資本}} \times 100$ |
| | 2. 自己資本構成比率 | 60.69 | 62.08 | 64.94 | $\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$ |
| 財務比率 (%) | 3. 固定比率 | 153.51 | 149.64 | 144.09 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$ |
| | 4. 固定長期適合率 (固定資産対長期資本比率) | 98.57 | 99.23 | 98.78 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$ |
| | 5. 流動比率 | 124.63 | 111.34 | 122.03 | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$ |
| | 6. 酸性試験比率 (当座比率) | 123.53 | 110.39 | 120.81 | $\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$ |
| | 7. 負債比率 | 64.77 | 61.09 | 53.98 | $\frac{\text{負債}}{\text{自己資本}} \times 100$ |
| | 8. 総資本回転率 | 0.10 | 0.10 | 0.11 | $\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均総資本}}$ |
| | 9. 自己資本回転率 | 0.17 | 0.17 | 0.17 | $\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均自己資本}}$ |
| 回転率 | 10. 固定資産回転率 | 0.11 | 0.11 | 0.12 | $\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均(固定資産} - \text{建設仮勘定)}}$ |
| | 11. 流動資産回転率 | 1.42 | 1.48 | 1.56 | $\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均流動資産}}$ |
| | 12. 未収金回転率 | 212.73 | 872.70 | 734.94 | $\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均未収金}}$ |
| | 13. 減価償却率(%) | 5.54 | 5.63 | 5.20 | $\frac{\text{当年度減価償却費}}{\text{期末償却資産} + \text{当年度減価償却費}} \times 100$ |

析 表 (税 抜 き)

| 説 明 | |
|--------------|---|
| 1.] 2.] | 総資本とこれを構成する固定負債及び自己資本の関係を示すもので、固定負債構成比率が小であり、自己資本構成比率が大であるほど経営の安定性は、大きいといえる。 |
| 3. | 固定資産が自己資本によってまかなわれるべきであるとする企業財政上の原則から、100%以下が望ましいとされている。 |
| 4. | 固定資産の調達が自己資本と固定負債の範囲内で行われるべきであるとの立場から、少なくとも100%以下であることが望ましく、100%を超えた場合は、固定資産に対し過大投資が行われたものといえる。 |
| 5. | 1年以内に現金化できる資産と支払わなければならない負債とを比較するものである。流動性を確保するためには、流動資産が流動負債の2倍以上あることが望まれるので理想比率は200%以上である。 |
| 6. | 流動資産のうち現金預金及び容易に現金化しうる未収金などの当座資産と流動負債とを対比させたもので、100%以上が理想比率とされている。 |
| 7. | 負債を自己資本より超過させないことが健全経営の第一義であるので、100%以下を理想とする。 |
| 8. | 企業に投下され運用されている資本の効率を測定するものである。 |
| 9. | 自己資本の働きを総資本から切り離して観察したものである。 |
| 10. | 企業の取引量である営業収益と設備資産に投下された資本との関係で、設備利用の適否を見るためのものである。 |
| 11. | 流動資産の経営活動における回転度を表すものである。したがって、この率が過大であるときは流動資産の平均保有高が過小であり、過小であるときは流動資産の平均保有高が過大であることを表している。 |
| 12. | 企業の取引量である営業収益と未収金との関係で、未収金に固定する金額の適否を測定するものである。 |
| 13. | 減価償却費を固定資産の帳簿価格と比較することによって、いかなる減価償却政策をとっているかを明らかにするもので、固定資産に投下された資本の回収状況を見るためのものである。 |

| 分析項目 | | 比率 | | | 算式 |
|--------------------|--------------------|--------|--------|---|---|
| | | H27 | H28 | H29 | |
| 収 益 率 (%) | 14. 総資本利益率 | 1.38 | 0.78 | 1.23 | $\frac{\text{当年度純利益}}{\text{平均総資本}} \times 100$ |
| | 15. 自己資本利益率 | 2.34 | 1.27 | 1.94 | $\frac{\text{当年度純利益}}{\text{平均自己資本}} \times 100$ |
| | 16. 純利益対総収益比率 | 11.69 | 6.86 | 10.33 | $\frac{\text{当年度純利益}}{\text{総収益} - \text{受託工事収益}} \times 100$ |
| | 17. 営業利益対営業収益比率 | 7.97 | 9.81 | 10.55 | $\frac{\text{営業利益}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}} \times 100$ |
| | 18. 総収支比率 | 113.24 | 107.37 | 111.52 | $\frac{\text{総収益} - \text{受託工事収益}}{\text{総費用} - \text{受託工事費}} \times 100$ |
| | 19. 営業収支比率 | 108.66 | 110.87 | 111.79 | $\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費}} \times 100$ |
| 20. 経常収支比率 | 104.52 | 110.03 | 111.41 | $\frac{\text{経常収益} - \text{受託工事収益}}{\text{経常費用} - \text{受託工事費}} \times 100$ | |
| そ の 他 (%) | 21. 利子負担率 | 2.29 | 2.28 | 2.26 | $\frac{\text{支払利息}}{\text{平均(一時借入金} + \text{企業債)}} \times 100$ |
| | 22. 企業債償還額対減価償却額比率 | 67.75 | 66.19 | 67.92 | $\frac{\text{企業債償還額}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100$ |
| | 23. 企業債償還額対給水収益比率 | 33.53 | 32.16 | 30.59 | $\frac{\text{企業債償還額}}{\text{給水収益}} \times 100$ |
| | 24. 企業債利息対給水収益比率 | 8.28 | 7.61 | 6.87 | $\frac{\text{企業債利息}}{\text{給水収益}} \times 100$ |
| | 25. 職員給与費対給水収益比率 | 11.65 | 12.12 | 12.10 | $\frac{\text{職員給与費}}{\text{給水収益}} \times 100$ |

(注)算式における用語の説明

総資本 = 資本 + 負債

自己資本 = 資本金 + 剰余金 + 繰延収益

負債 = 固定負債 + 流動負債

説 明

14. 企業に投下された資本の総額と、それによってもたらされた利益とを比較したものである。
15. 投下した自己資本の収益力を測定するものである。
16. 総収益のうち最終的に企業に残されて純利益となったものの割合を示すものである。
17. 営業収益100円に対する営業利益の割合を示すものである。
18. 総収益と総費用を対比したものであり、収益と費用の総体的な関連を示すものである。
19. 業務活動によってもたらされた営業収益と、それに要した営業費用とを対比して業務活動の能率を示すものである。
20. 経常収益と経常費用を対比したものであり、経常的な費用が経常的な収益によってどの程度賄われているかを示すものである。
21. 支払利息を調達資金と比較することにより利子率を計算したものである。この率が低いほど低廉な資金を使用していることになる。
22. 企業債償還額とその主要償還財源である減価償却費を比較したもので、この率が低いほど償還能力は高い。
23.]
 [それぞれ給水収益に対する企業債償還額及び企業債利息の占める割合を表すものである。
 24.]
25. 職員給与費の給水収益に占める割合を表すものである。

期末償却資産 = 有形固定資産償却未済額 + 無形固定資産 - 土地 - 建設仮勘定 - 電話加入権

支 払 利 息 = 企業債利息 + 借入金利息

平 均 = 1 / 2 (期首 + 期末)